

上島町 令和2年 病院別／月別救急搬送件数

地 区	病 院 別 (2年中搬送病院のみ記載)	月 別												合 計	地区 別 合 計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
上島町管内	秦医院	2			1									3	4
	岩城診療所													0	
	ドクターヘリ(ヘリ場外にて引継)				1									1	
因島地区	因島総合病院	12	13	16	5	4	5	6						61	68
	因島医師会病院			1	3		1	1						6	
	真田クリニック						1							1	
	弓場医院													0	
尾道地区	尾道総合病院	14	11	11	13	5	11	10						75	126
	尾道市民病院	2	3	5	15	8	7	10						50	
	堀田レディースクリニック					1								1	
三原地区	興生総合病院	4				1		1						6	9
	三原赤十字病院				1		1	1						3	
	三原城町病院													0	
	三原市医師会病院													0	
	三原病院													0	
福山地区	大田記念病院							1						1	3
	福山市民病院				1									1	
	福山医療センター													0	
	福山循環器病院													0	
	福山第一病院							1						1	
今治地区	今治第一病院					1								1	7
	済生会今治病院	1				1								2	
	医師会市民病院													0	
	白石病院													0	
	県立今治病院					1	1							2	
	瀬戸内海病院	1			1									2	
合 計		36	27	33	41	22	27	31	0	0	0	0	0	217	217

上島町 令和元年 病院別／月別救急搬送件数

地 区	病 院 別 (元年中搬送病院のみ記載)	月 別												合 計	地区 別
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
上島町管内	秦医院		1			2								3	11
	岩城診療所				1									1	
	ドクターヘリ(ヘリ場外にて引継)	1		2		1	2					1		7	
因島地区	因島総合病院	15	13	24	17	24	15	21	29	14	17	18	13	220	237
	因島医師会病院			1	1	1			1	1	3	1	3	12	
	真田クリニック		1			2							1	4	
	弓場医院							1						1	
尾道地区	尾道総合病院	8	6	8	9	13	11	8	9	11	15	7	14	119	186
	尾道市民病院	4	5	6	5	5	4	8	3	3	8	5	7	63	
	堀田レディースクリニック	2										2		4	
三原地区	興生総合病院	1		1				1				1		4	12
	三原赤十字病院					1						2		3	
	三原城町病院					1		1						2	
	三原市医師会病院									1				1	
	三原病院										1	1		2	
福山地区	大田記念病院	1							1			1		3	8
	福山市民病院	1		1					1					3	
	福山医療センター						1							1	
	福山循環器病院							1						1	
今治地区	今治第一病院	1												1	11
	済生会今治病院		2			1			1			1		5	
	医師会市民病院								1				1	2	
	白石病院	1												1	
	井上産婦人科			1										1	
	村上病院											1		1	
合 計		35	28	44	33	51	33	41	46	30	44	40	40	465	465

7月末計 265

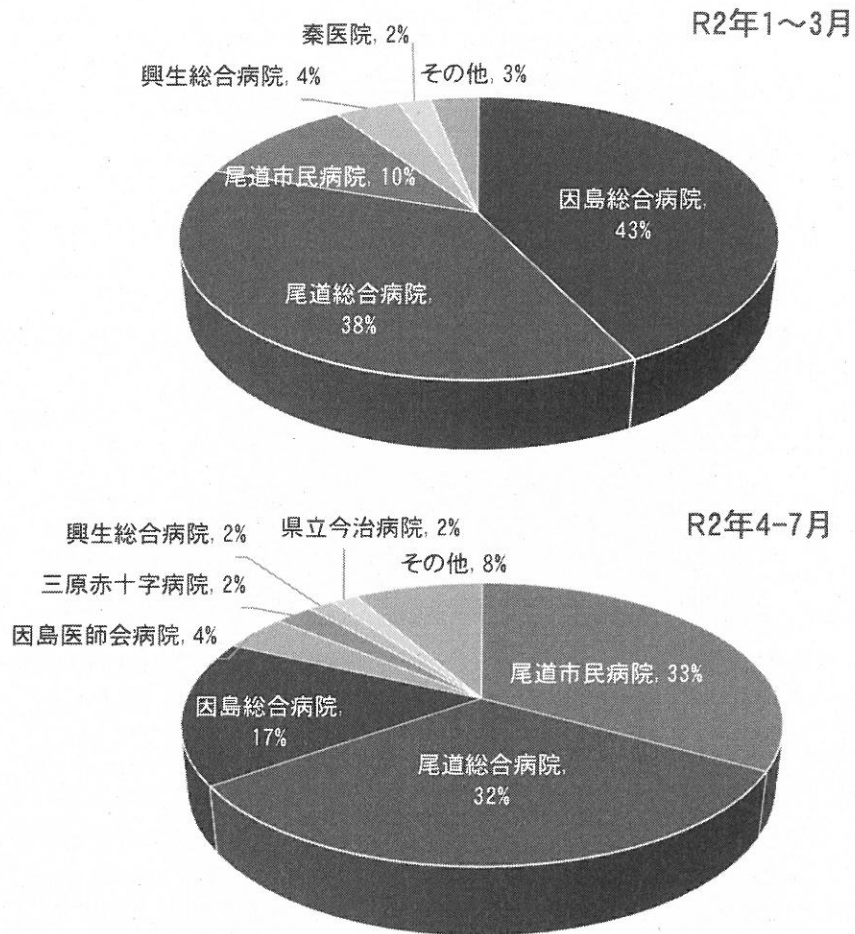


図1 病院別搬送割合の変化

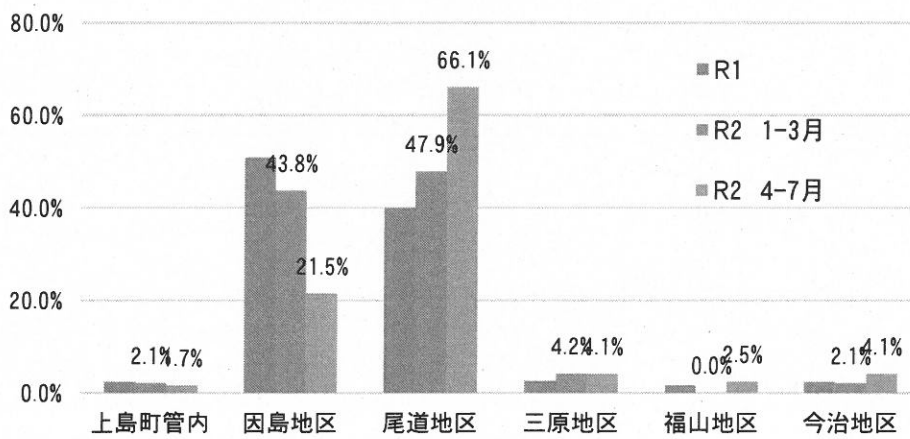


図2 地区別搬送割合の推移

尾道市民病院に救急科

夜間内科医不足ほぼ解消

尾道市は3日、尾道市民病院(新高山)に救急科を新設すると発表した。専門医1人が着任しており、3年以上続く夜間の内科医不足がほぼ解消する。関連の条例改正案が、15日に開会する市議会定例会で可決された後、手続きに入る。

市民病院では外科系と内科系の医師計2人態勢で夜間救急に当たっていた。医師の減少で2017年4月から内科系がない日が増え、ことし3月には計10日あった。

4月、愛知医科大学病院に勤めていた後長孝住さん(35)が着任。岩国市出身で地近近くの勤務を望んだという。仕事に慣れるため平日昼間の勤務を続けてい

たが、今月から日曜に3度夜間に入るのに伴い、内科系不在がほぼ解消する見込み。

市民病院の救急患者受け

入れは16年度の2862件から19年度は2186件に減った。一方で20年度からは因島総合病院(因島土生町)が夜間救急の受

け入れを始め、役割は増している。4月の受け入れは前年比3増の187件だった。

市民病院の永田一郎事務部長は「『断らない救急』の看板に見合う人材が来て、ほかの医師の負担が大幅に減る。市民の安心につながりたい」と話している。

(森田晃司)